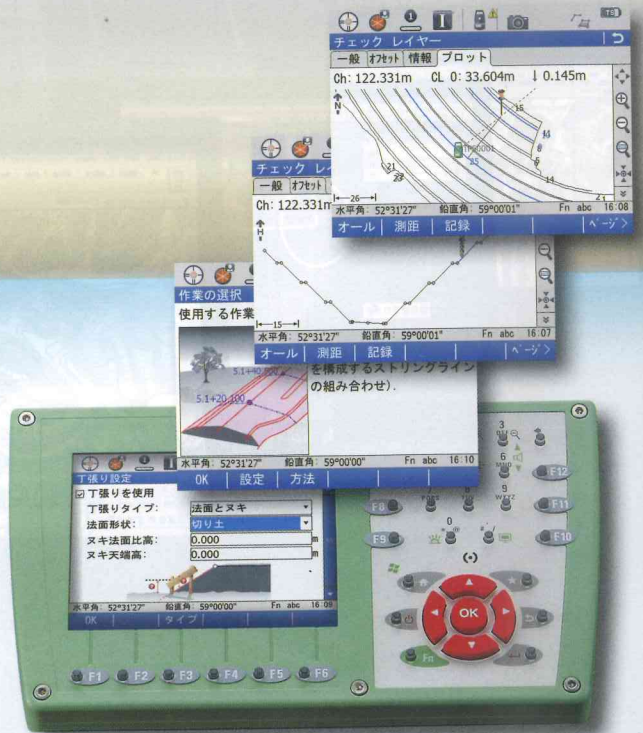


情報化施工へのライカからの回答 日々の施工管理を容易に行う ロードランナー



...let us inspire you



情報化施工の普及に伴い、土木施工は大きな変革の時代を迎えています。
土木測量の業務に携わる測量士にとって情報化施工は無視できるトレンドではありません。

myworld
@Leica Geosystems

ライカジオシステムズのロードランナーは日々の施工管理を容易に実行できる測量アプリケーションであり、まさに情報化施工を採用する現場にとって、うってつけのアプリケーションと言えます。

さらにこのロードランナーはトータルステーションとGNSSの両方で動作するため使用する機器の選択肢が広がります。

ロードランナーは3D設計データを基に、複雑な線形を持つ道路が複数絡み合う現場や、一度に複数の断面構成をもった道路を一括管理することができます。測量作業では杭打ち(復元)や任意点の施工チェック(出来形管理)さらには任意位置の丁張り設置がわかりやすいグラフィック表示により、容易に行うことができます。従来必要とされた難しい計算やデータ作成などの専門技術を必要とせず、測量士はグラフィックを見ながら測定を行うだけで設計値と施工出来形の差を瞬時に判断することができます。

すでに多くの土工、舗装、さらには造成や河川などの現場から賞賛の言葉をいただいております。このアプリケーションを手にするだけで最先端の杭打ち、丁張りそして日々の施工管理が可能になります。

- 主な対応測量業務：杭打ち、任意点の出来形チェック、任意位置における丁張り等
- 主な対応工種：道路、河川、造成など土木全般

ようこそLeica Vivaへ - あなたを創造させるもの

ライカ ジオシステムズ株式会社
www.leica-geosystems.co.jp

- when it has to be right

Leica
Geosystems